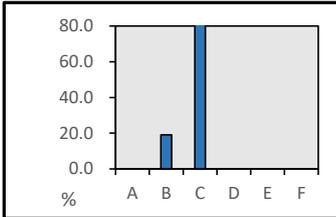


2023年度前期大学院薬学研究科薬科学専攻修士課程講義アンケートとその内容報告

2023年7月実施

1. 講義内容について

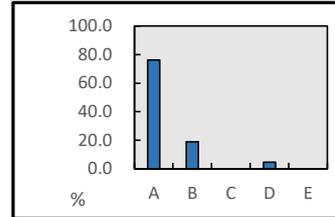
(1) 難易度について



項目	票数	%
A 非常に難しい	0	0.0
B 難しい	4	19.0
C 普通	17	81.0
D やや易しい	0	0.0
E 易しい	0	0.0
F 該当なし	0	0.0

項目	票数	%
A	0	0.0
B	4	19.0
C	17	81.0
D	0	0.0
E	0	0.0
F	0	0.0
計	21	100.0

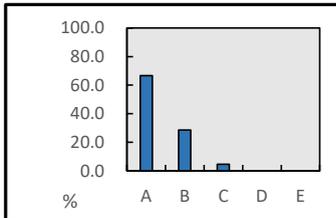
(2) 大学院講義としての適切性について



項目	票数	%
A 適切である	16	76.2
B やや適切である	4	19.0
C やや適切ではない	0	0.0
D 適切ではない	1	4.8
E 該当なし	0	0.0

項目	票数	%
A	16	76.2
B	4	19.0
C	0	0.0
D	1	4.8
E	0	0.0
計	21	100.0

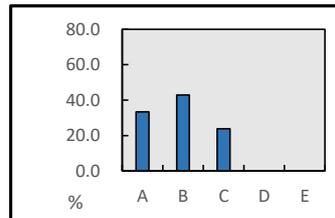
(3) 教員の準備について



項目	票数	%
A よく準備されていた	14	66.7
B どちらかという準備されていた	6	28.6
C あまり準備されていなかった	1	4.8
D 準備されていなかった	0	0.0
E 該当なし	0	0.0

項目	票数	%
A	14	66.7
B	6	28.6
C	1	4.8
D	0	0.0
E	0	0.0
計	21	100.0

(4) 理解度について



項目	票数	%
A 理解できた	7	33.3
B やや理解できた	9	42.9
C やや理解できなかった	5	23.8
D 理解できなかった	0	0.0
E 該当なし	0	0.0

項目	票数	%
A	7	33.3
B	9	42.9
C	5	23.8
D	0	0.0
E	0	0.0
計	21	100.0

(5) 講義全体で良かった点

・学会の準備や資料について具体的な説明をしてくれた。・先生と学生との距離が近いので、色々意見交換ができたところが非常に良かった。・堅苦しくなく受講できたこともあり、楽しみながら学習できた。・先生がポジティブ且つ褒めてくれるので嬉しかった。・最後の方でバワボのコメントをいただき、自身の改善点がよくわかった。頑張ればできると感じる講義だった。・皆の理解度を見ながら課題の量を調整いただいたこと。・実際に「生薬」というものを見ることができたり、植物園にて実物に触れながら学べて楽しく受講できた他テストについても勉強しやすく研究活動にも影響はなかった。・フィールドワークがあり、面白い先生方が多かったためとても楽しく学べた。・若手の先生が担当する講義が多かったため、フランクで話も聞きやすかった。・生物系の研究室に所属していると化学分析についてあまり触れないため、費用に新鮮であった。・専門的な事を詳しく教えていただいたので、とてもためになった。・学生の反応を見てわからなそうだったら補足の説明をしてくださる先生が多かったため、学部時代に分析の講義を学んでいなくてもおいていかれることはなかった。・あまりなじみのない分野で不安があったが、分かりやすく説明していただき理解しやすかった。・外部講師による講義の実施や全般的に楽しみながら受講する事ができた。・公開講義が多く学外の先生の話の聞く機会が多かったためとても新鮮だった。・少人数での講義のためとても質問がしやすい雰囲気だった。・薬学ならではの内容を学ぶことができた点が多かった。・薬物動態やDDSの必要性などを一貫して学べたので大きな齟齬もなく、通じて頭に入ってきた。・通じて頭に入ってきた。

(6) 講義全体で悪かった点

・講義の開始時に瞑想やストレッチよりも軽く立ってトークし合うようにすると講義の進行にもつながると思った。・前半の講義は、何をやればよいのかわからなかった。例えば、論文を読んでその後何をやればよいのか等。・講義の開始時に瞑想をさせられたこと。・課題として提出するものに何を求められているのかが全く伝わってこない。・クロマトグラフィーも直接見てみたかった。・前半は講義のインパクトが薄く、講義内容もあまり印象に残らなかった。・WebClass上での情報伝達が時折悪かったりしたため、改善してほしい。

2. その他、講義に対する希望やご意見などを記載してください。

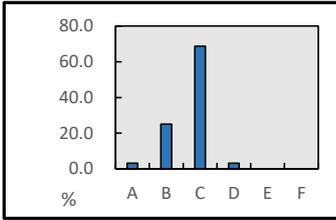
・講義の内容としては、自分のためになる内容で良いと思ったが、他の講義の課題の量や実験、就活等他のやることと重なってしまうとだいぶ課題として重くなってしまいつらさを感じてしまったのでもう少し課題量を減らしてほしい。・インターネットを使いこなせない先生のようにWebClassの設定ができず紙媒体での提出が多く、PDFでのメール提出も認めてもらえなかった。結果としてこれらの負担がとても大きくなった。・大学院生に対して課題を出すのではなく、毎週講義後に小テスト等実施するようにしてほしい。・講義資料を準備していただける先生とそうでない先生がおり、WebClass等で事前にアップしていただけると嬉しい。

2023年度前期大学院薬学研究科薬学専攻博士課程講義アンケートとその内容報告

2023年7月実施

1. 講義内容について

(1) 難易度について

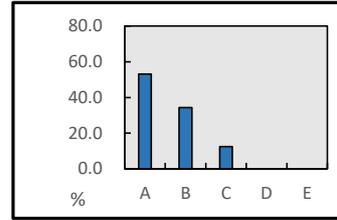


【項目】

A 非常に難しい
B 難しい
C 普通
D やや易しい
E 易しい
F 該当なし

項目	票数	%
A	1	3.1
B	8	25.0
C	22	68.8
D	1	3.1
E	0	0.0
F	0	0.0
計	32	100.0

(2) 大学院講義としての適切性について

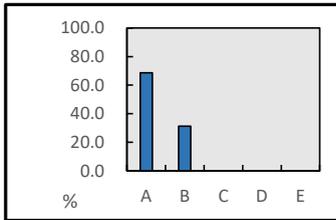


【項目】

A 適切である
B やや適切である
C やや適切ではない
D 適切ではない
E 該当なし

項目	票数	%
A	17	53.1
B	11	34.4
C	4	12.5
D	0	0.0
E	0	0.0
計	32	100.0

(3) 教員の準備について

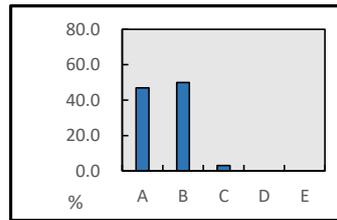


【項目】

A よく準備されていた
B どちらかというと準備されていた
C あまり準備されていなかった
D 準備されていなかった
E 該当なし

項目	票数	%
A	22	68.8
B	10	31.3
C	0	0.0
D	0	0.0
E	0	0.0
計	32	100.0

(4) 理解度について



【項目】

A 理解できた
B やや理解できた
C やや理解できなかった
D 理解できなかった
E 該当なし

項目	票数	%
A	15	46.9
B	16	50.0
C	1	3.1
D	0	0.0
E	0	0.0
計	32	100.0

(5) 講義全体で良かった点

・講義ベースではなく、学生自身が講義を作りあげていく雰囲気だった。・普段、英語を勉強する機会やネイティブの人と話すこともないため、とても良い経験ができた。また、社会人大学院生のため、なかなか同期の方と情報共有する機会がなかったので、この講義のなかで、同期の学生と研究の進捗具合等を知れて良かった。・今後の研究を進めるなかで、英語論文も読むことになると思うが、今回の講義で英語に対する恐怖心が薄れたので、英語を学び直す良いきっかけとなった。・グループに分かれて、英語で話し合う時間がたくさんあり、他の学生と交流もできて非常に良かった。・The good points were that we were given many discussion chances in the class. Also, it was very interesting to communicate about experiments among synchronous. I was actually starved for English communication. Thank you for the class activity.

・英語での研究論文の書き方を学ぶ事ができた。改めて引用論文の記載方法について学ぶ事ができた。・英語を通じて、様々な医療に関する話題をクラスメンバーと議論(ディスカッション)することにより英語力が向上したこと。・提出した課題に対しても明確な指摘と改善に関する提案があった。プレゼンテーション等へのフィードバックも十分に行われたため、自分に足りない点をどのように改善すれば良いかが明確になった。・英会話を通じて英語を学べた点が良いかった。・先生方の研究内容が分かり最新の情報を知ることができた。外部の先生方の講義は中々聞く機会がないので非常に参考になった。・研究内容に関して研究を始めた経緯、結果、その発展まで一連で聞くことができた点。・研究の進め方や考え方が参考になり、分かりやすい伝え方がとても参考になった。・研究の話やこれまでの教員人生を伝えながらの講義だったため面白く学ぶことができた。・先生方の学生時代の話聞くことで今後の大学院生活の参考になった。・外部の先生を講義では、他では聞く事のできない話を伺えたこと。・学部時代の講義では聞けない内容が知れた事。・なかなか他分野について知ることができなかったため、大変興味深かった。・外部の先生の講義を受けることができ、様々なアイデアが生まれたこと。・将来の展望を色々聞けたこと。・講義後にその内容に対して活発な質疑応答ができたこと。・学生参加型で主体的に学びを深めることができたこと。・新規性の高い内容や自身の研究分野とは異なる他分野の情報を知ることができた。・講義中紹介された研究に対して活発な質疑応答ができたこと。・先生方の研究内容の紹介。・外部講師の授業。・厳しい空気ではなく、講義にすんなりが入っていた。・初めて知るトピック等があり、とても参考になった。・各専門性に特化した内容で実践的な経験且つ最新の情報に基づいた講義だった。・先生方とのディスカッションが積極的に行われていた興味がわく講義だったので、話が理解しやすかった。・学部生時代では学ぶ事ができなかった事について学ぶ事ができてよかった。・特色のある講義内容でよかった。様々な視点で学ぶ事ができたため、自身の将来の研究活動に良い刺激をもらった。

(6) 講義全体で悪かった点

・口頭(英語)で宿題があるので、聞き取るのに苦労した。・社会人として働きながら講義を受けているため、突然の仕事が入ったときに折り合いをつけるのが大変だった。

・休日は研究を進める傍ら、宿題や課題をこなす時間を作るのに苦労した。・講義内容としては、とても価値あるものなので、できれば土日も講義があったら良かったと感じた。・課題として提出した論文に対するコメントの内容について字が乱れていたために読みづらかった。・I understand it is difficult, but I think it will be better to work on latest updated journals for homework. Although it was interesting, I felt the paper work we have done was little old in detail.・講義内容ではないが、講義室の機材が古すぎて、スクリーンの画像が悪すぎる。・他分野であるため、専門的理解が不十分で講義内容が理解出来ない内容のものもあった。もう少し他分野の人に対して説明いただけるような配慮が欲しい。・テストの必要性に疑問を感じる。レポートの方が有効性があると感じた。・研究的な内容をもっと増やしてほしい。・講義時間の伝達方法。

・スライド等が上手くいかない時があった。機材が古すぎるため、講義室の変更を希望する。・講義室の機材が古すぎるのではないかと。・専門分野が異なるので用語や方法の説明がわかりにくく、抗議の内容についていけない箇所があった。・資料のハンドアウトだけでなくフォルダーへの保存を作ってほしい。・どうしても専門外すぎてわからない事があった点。

2. その他、講義に対する希望やご意見などを記載してください。

・PHDに必要な英語力を身につけるよいきっかけとなった。・英語で簡単なディスカッションをする時間は特に勉強になった。ありがとうございました。・講義を通じて英語への苦手意識が減り、自信に繋がった。ありがとうございました。・課題は多かったが、楽しい雰囲気ですべた。・大学院講義には、他の研究室の異なったアプローチを知ることで自身の研究に活かせるような講義を期待していた。より研究活動に対して詳細な説明を希望する。・様々な研究室の研究に対するアプローチを学んで自身の研究に活かしたいと考えて講義を受けているため、詳細に研究に対するアプローチ方法を説明してほしい。・多くの先生が研究について話して下さり参考になった。・興味がわく講義だった。ありがとうございました。